

平成29年度第3回九州厚生局地域包括ケア市町村セミナー

■ テーマ 「複数市町村における広域的連携による成年後見制度利用促進について」

■ 目的 成年後見制度利用促進法施行に伴い、市町村においては、国の基本計画をもとに、当該市町村の区域における成年後見制度の利用の促進に関する施策についての基本的な計画を定めるよう努めるものとされている。

今回の基本計画では、全国どの地域に住んでいても、成年後見制度の利用が必要な人が制度を利用できるような地域体制の構築とそのコーディネートを担う中核的な機関の設置が求められている。

一方、小規模市町村においては、地域の社会資源が乏しいことから権利擁護支援の地域連携ネットワーク及び中核機関の整備等が進まないのが現状であり、成年後見制度利用促進の妨げの一因となっている。

今回、複数市町村における広域的な取り組みを中心に事例紹介し、課題解決に向けての意見交換等を行い、利用促進に向けての充実を図ることを目的とする。

■ 対象 市町村職員、地域包括支援センター職員、社会福祉協議会職員等
(県庁職員等の傍聴可)

■ プログラム

【第3回 平成29年9月19日(火) 福岡第二合同庁舎2階共用第4～6会議室】
(福岡市博多区博多駅東2-10-7)

①開会挨拶	13:30～13:40	【九州厚生局長】
②行政説明	13:40～14:10	【厚生労働省 老健局 認知症施策推進室】
③事例報告	14:10～14:55	【NPO法人市民後見人の会・ながさき】 「市民後見人の現状と課題」
④事例報告	15:05～15:50	【人吉成年後見支援センター】 「人吉球磨成年後見センター設立に向けて の取組について ～人吉球磨10市町村の連携について～」
⑤グループ討議	16:00～16:50	
⑥連絡事項	16:50～17:00	